

関東同窓会第40回総会は7月14日、東京・ツツ橋の如水会館で来賓を含め230人余りが参加して開かれました。総会では、「①12年度計画の「母校にパソコンを贈る募金活動」が目標の200万円をほぼ達成し、本部同窓会との協力でパソコン26台と本格的なLANが母校に敷設された②会員名簿が初めてCD版で完成、発行された」ことなどが報告されました。

また、これまでの規約を見直し、80歳以上の会員の会費免除、各卒業期代表幹事の複数化、顧問・相談役の位置付けの明確化を図り組織の強化を進めることが承認されました。

13年度の活動計画では、独立法人化問題について会長の諮問機関として研究委員会をつくり検討することや、インターネット時代に対応してホームページの立ち上げの検討などが目標に挙げられました。

総会終了後、同



窓会では初めて女性の講演者、72期のフリージャーナリスト保屋野初子さんが、今ホットな「脱ダム問題」の背景について講演、好評を博しました。

懇親会は54期、59期、64期、69期が実行委員となり、楽しく和やかに行われました。特に司会者が総会、懇親会ともに女性、それにボランティアで86期の歌手、堀田きよみさんがギターとマンドリンで登場するなど女性陣の活気が目立ち、華やいだ雰囲気でも盛り上がりました。

←楽しく懇談する
新卒会員と同窓生



CD版会員名簿を配布へ

新たに作成したCD版名簿は全部で600枚。10月3日の幹事会でCD版会員名簿の頒布について論議した結果、当初1枚250円で実費頒布するという方針を改め、①パソコン募金に応じた会員には優先的に無料で配布する ②募金を卒業期単位で出していたところからは10枚以上まとめて配る ③各期で同期会などを開くときに幹事を通じて希望する参加者に配布してもらう一ことを決



めました。

無料にする理由は、大会でもデモをしたが申込者が極めて少ないこと、折角作成したデータがこのままでは余り活用されずもったいないこと、会員の会費で作成されたものでありできるだけ早く会員の手に渡したいこと

個別に配布を希望する方は、ファクスで事務局に申し込むか、期別に行きつけの幹事あてに申し出て下さい。

などです。パソコン募金者優先はこれらの方々の貢献に少しでも応えたいという願いによるものです。

↑40回総会で鏡割りをする来賓諸氏と丸山瑛一関東同窓会会長(左端)真ん中が笠原一洋本部同窓会新理事長

本部同窓会理事長に笠原一洋氏

本部同窓会は退任する水野会長の後任として、10月6日の理事会で53期の笠原一洋氏を理事長に選出しました。副理事長には51期の和田智晴、56期の丸山正一、57期の小山正子の3氏が選出されています。

◎**関西は、萩原氏(53期)**

関西同窓会総会が9月2日開かれ、新会長に53期の萩原宏信氏が選出されました。副会長は58期大口正勝、62期阿部百合子、53期山岸善雄の3氏、幹事長は52期の峯村勲弘氏。

母校便り・グループ便り

ゴルフ
同好会

不要クラブを お贈りください!

母校の小林俊文先生から次のようなお便りをいただきました。◆国体で少年ゴルフが正式競技となる時代で、母校にもゴルフ同好会ができました。1、2年生で7人います。バレーやバスケット、野球などそれぞれの競技に没頭して高校生活を有意義に送っている生徒同様に、社会に出てからもできる生涯スポーツとしての意義も大です。

8月に信濃ゴルフクラブにて第3回長野県ジュニアゴルフ選手権大会があり、4名が参加しました。私もサポート

しましたが、県内の高校生のレベルも高いと感じました。11月5日には第23回東日本高等学校ゴルフ選手権関東大会兼平成13年度群馬県・栃木県・新潟県・長野県高等学校ゴルフ選手権大会があり、本校の班長の水沢友樹君が出て、好成績でした。

◆【事務局より】皆さん、不要になったクラブがありましたら、同好会に寄贈しましょう。

送り先

上田市大手 1・4・32

上田高等学校 ゴルフ同好会

顧問 小林 俊文先生(74期)

母校生徒に 進路指導

松尾税友会

職業会計人への道へ チャレンジしてみては

松尾税友会は創立30年を記念して、10月6日、上田高校教室で進路指導の一環として説明会を実施した。難関といわれる弁護士、公認会計士、税理士それに国税専門官への道。3枚の資料をもとに会長高橋昭平(44期)が説明。高橋は、国税庁で人事課在籍、関東信越国税局総務部長経験者。出席した2年生を中心に後輩20人が目を輝かせて聞き入っていた。

松尾税友会は、150人を擁する職業会計人の同窓会グループ。参加者の一人、将来日本の会計士業に影響を与える立場の緑川博(70期)は大学在学中に公認会計士の資格を取得し、その後専門書を何冊も執筆する公認会計士の申し子の存在の先輩。地元からは、税理士大橋房夫(66期)、父、小山秀典(48期)と共に事務所を構える公認会計士小山秀喜(73期)が体験談を披露。なかでも、苦節の末、昨年資格を取得した長井哲郎(78期)の体験談は、参考になり、感動させたようだ。名誉会長丸山英人(36期)も、孫のような後輩たちの質問に目を細めて、丁寧の説明していた。

この中から将来何人かが、職業会計人になって活躍してくれるかもしれない。

田中知事が講演

松尾倶楽部 第百回例会

11月19日夜、松尾倶楽部の第百回例会が乃木坂の健保会館で開催され、田中康夫長野県知事が「今の県政について」講演した。上田高校OBの会員のほか、東信地区高校の東京同窓会会員ら約230人が参加、盛会だった。

「54期生」

卒業45周年の集い

54期生の会(ゴシキカイ)は、9月30、10月1日の両日、真田町のあずまや温泉において卒業45



会員総会 40回記念特集

関東同窓会は、今年で40回の総会を開きました。これを記念して、長い歴史を振り返り、現在までの到達点を確認して、これからの歩みの礎としたいと思います。色々な思い出をお持ちの方、編集部にお便りをお寄せ下さい。次回以降掲載いたします。

◆座談会出席者 42期 横山誠之助 47期 牧内操 51期 村田寛 53期 堀内忠久 (司会)61期井上剛

関東同窓会の歩み 前編 揺籃期・草創期



司会 23期大森頼雄氏(元大成道路常務・後の五代支部長) 大森頼雄氏の記録によると、上田同窓会は、大正15年(昭和元年)に組織されました。戦前東京に支部が置かれていたかどうかははっきりしませんが、各大学ごとには上中会として先輩等を招いて相当盛んに歌い、談じ、活動されていた模様です。しかし東京において同窓会の東京支部設立総会が開かれたのは戦後の昭和23年3月だそうです。

牧内 23年は我々47期が卒業した年だ。旧制中学最後の卒業生。

堀内 それは学校が焼けた年ですか。
横山 いや、焼けたのは21年。戦後の
 まった中。俺、見に行ったもの。
牧内 あの時は、我々の誰かが火をつ
 けたんじゃないかって…。

横山 やっぱりそんな雰囲気があった
 のかね。

牧内 戦後とたんにはととゆるんだ。
 無茶苦茶にゆるんだから学園に大風が
 吹きましたね。下克上の時代になった
 ね。

司会 火事は21年2月に一棟を焼失、
 12月にまた一棟を焼失しました。22年
 夏、新任の北島修一郎校長が上京され
 10期宮入清四郎氏（医師・後の初代支
 部長）に事情を訴え、在京同窓生の協
 力を依頼されました。そして、工事は
 運輸省運輸建設本部に依頼、12月まで
 に焼け残り校舎の修理と380坪、10教室
 が直ちに竣工。翌23年12月に第2次復
 興計画として2階建て一棟8教室が竣
 工しますが、この間に東京支部設立の
 第一回総会として開かれたのですね。

豊島園は、18期遠藤文介氏が営業部長
 をされていた関係ではないかと思いま
 す。約百名が出席したそうです。
横山 どうやって集めたのだろうね。
司会 学校と東京との往復は繁くなり、
 学校長、同窓会長、復興委員会の打ち
 合わせ等、年度の集まりを持っていたよ
 うですが、卒業生の住所がはつきりした
 ものはなく、卒業期ごとに2、3名の
 方々を探し出し、一方的に幹事をお願
 いして友人に連絡をお願いしたという
 ことのようにです。

そのうちに、「学校への協力もさるこ
 とながら、しばらくぶりに旧友、知人
 集まって談笑を」「そのためには支部設
 立を」ということになったんだと思
 います。
牧内 北島校長といえば、あの頃、壁
 に「次の者、〇〇を命ず」なんてとこ
 ろに名前書かれて…。

横山 あんた、書かれたの？
牧内 （豪快に）グッハハハハ。学芸
 祭で舞台の上で酒飲んだんだなあ。で、
 何人か呼ばれて、「毎日弁当持って来て
 校長室で食え」と言われて…。熱血漢
 だったなあ、あの校長先生は。（笑い）

司会 旧制上田中学は昭和23年4月よ
 り上田松尾高等学校と改称されたので、
 豊島園での会合は、上田松尾高等學校
 同窓会東京支部設立の第一回総会とし
 て開かれました。で、この会は大いに
 盛り上がったようですが、世間一般は
 まだ落ち着きを取り戻したというところ
 まででは行き得ず、その後総会が開か
 れません。しかし、学校との連絡によ
 り、校長先生の上京の節、各卒業期代
 表の一部の方々に連絡し、20、30名の
 出席で懇談会が持たれて来たというこ
 とです。そんな中、昭和32年、野球部
 の甲子園出場を迎えるわけです。

村田 同窓会の活動が活発になるきつ
 かけは、「火事と甲子園」だと、先輩が
 よく言っておったよ。
司会 甲子園の出場では、同窓生は随
 分貢献されたと思うんですね。たまた
 まこの年から羽生功校長が着任されて
 いて、11月に着任挨拶上京の際の懇談
 会の席上、「すでに時は良し、ここに同
 窓会を一部の範囲にとどめず、全会員
 に通知して大会をやらう」ということ
 になった。甲子園での一大活躍が、口
 火になったのですね。そこで、各卒業
 期より幹事を選んだ。

堀内 この時、横山先輩は？
横山 僕は準備会の3回目には出てい
 るようだね。ここに名前があるからね。
 （冊子「第一回東京支部大会 報告・感
 想記」を見ながら）
堀内 準備会からずーっとこれだけの
 記録を残すって、すごいですよ。
司会 これによると、準備会では4つ
 の係りを作りそれぞれ皆で分担してい
 ます。●準備係（7名）在京各期生の
 名簿の掌握、印刷物の準備、母校との
 連絡 ●会場係（5名）三百名以上参
 会を予定して会場の選定、会場の配席
 準備とデコレーション、氏名標識など
 手配準備 ◆進行係（5名）大会プロ
 の草案、母校との連絡及び大会までの
 役員会の召集と大会日の進行立案 ◆
 総務係（4名）各係より予算提出せし
 め、大会経費の概算を掌握。その不足
 分について考案をなす等。…という具
 合です。赤穂浪士の吉良邸討ち入りの
 準備会みたいな感じですが、よく考え
 られていて、企業の経営者が参加して
 いるようです。

村田 この時は31期の宮坂三吉氏（日
 南機械(株)社長）と矢島五郎氏（矢島鑄
 工(株)社長）が事務局の中心。内幸町の
 宮坂さんの会社に準備会の事務局があ
 ったような気がする。宮坂さんは神科
 の出身で私も神科。よく知っているん
 で、「お前出ろ」というようなことで、
 それで、51期に声かけて、当時として
 は大挙して、ここに名前が出ているの
 で12人出たんですよ。私も出たけど、
 会の様子はそら覚えて覚えてるね。
（編集部より） こうして東京支部第一回
 大会が開かれます。その様子とその後
 の歩みは次回をご期待ください。

周年の集いを開催し、関東在住者も多数出席した。
 総参加者数は93名。
 夕方5時開会というのに早い人は昼頃から会場
 のホテルに到着した。
 初日の夜はまず紫倉麻里子さん（藤村延魚君の
 奥様）のシャンソンショーを楽しんだ後、記念総
 会及び懇親会を行い、翌日はゴルフコンペ及びマ
 レットゴルフ大会が挙行され、あいにくの悪天候
 にもめげず秋の一日を大いにエンジョイした。
 懇親会では、乾杯の音頭を神津勝重君が行い、
 余興のクイズコンテストの司会を市河富弘君が担
 当、翌日のゴルフコンペでは宮島博君が優勝した。
 （いずれも関東在住）

なお、懇親会の席上で参加者に手渡された特製
 ジャージー（米国製）は市河君が手配してくれ、
 これにプリントされた54期会デザインは関東の馬
 場雄二君の手になったものである。
 この集いを計画、実行してくれた郷里の幹事諸
 兄のご苦勞に感謝しつつ帰路についた。

パソコン基金募金者

パソコン募金は、前回までに187万7千円集ま
 っておりますが、その後、次の方に募金を頂
 きました。募金は、合計で、196万1千円になり、
 目標の200万円に近づきました。

期	氏名	金額
50	雄三	5,000
52	文雄	5,000
53	武勝	5,000
53	田泉	5,000
53	須小	5,000
57	池田	10,000
57	竹内	8,000
59	重原	10,000
61	大沢	5,000
61	望月	10,000
63	藤川	10,000
64	一瀬	3,000
80	鈴木	3,000



会員 短信

ます。年をとると患者さん
もほとんど老人になってき
ました。当分は頑張るつも
りです。

▼36 瀧澤克己 12年6月
で一切の仕事から離れまし
た。今は子供の頃から好き
だった軽井沢で大半を過ご
しています。ゴルフは半世
紀、1桁だったハンデも今
は28。東京よみうりグリー
ン委員長、武蔵カントリー、
旧軽井沢GCコース委員です。
コンペの折などは申しつけ
ください。

▼25 宮入 博 関東在
住の同期生は私の知る限
り4名になってしまいま
した。全部でも既に14
15名でしょう。もう92歳
です。

(▼の数字は卒業期です)
▼31 土屋 学 31会の
記事掲載ありがとうございます。
「39期」とミスプリント
がありました。

(編集部より)申し訳あり
ませんでした)

▼32 中村礼三 65号

「うえだ・人」の丸山清
光君の記事に出てくる木
村頌一先生、島岡吉郎先
生連名の珍しい色紙を持
っています。1930年1月19
日の熱海かど半別館にお
ける野球部OB新年会席上
のもの。

号を重ねる毎に充実し
て、見ごたえのある紙面
に、苦労がわかります。

▼35 小宮山隆三 相変
わらず開業医を続けてい

ます。年をとると患者さん
もほとんど老人になってき
ました。当分は頑張るつも
りです。

▼36 瀧澤克己 12年6月
で一切の仕事から離れまし
た。今は子供の頃から好き
だった軽井沢で大半を過ご
しています。ゴルフは半世
紀、1桁だったハンデも今
は28。東京よみうりグリー
ン委員長、武蔵カントリー、
旧軽井沢GCコース委員です。
コンペの折などは申しつけ
ください。

▼37 清水志郎
故郷に墓のみありて盆の月。
(東京都俳句連盟理事)

▼37 岩田茂樹氏の妻和子
さんより 岩田は12年1月
13日死去致しました。生前
いろいろとお世話になり本
当にありがとうございます。
た。(別掲)

▼40 吉田節生 パソコン
募金の件、立派な着眼でし
た。千曲寮も電話線を増や
しました。

(入寮者のうち希望者は自分
でPCを設置する)。
▼40 田玉清次氏のご遺族
より 田玉は母校を大変愛
し誇りに思っておりまし
たが、13年2月17日に死亡致
しました。(別掲)

▼41 白鳥 武 41期は1
月に上田「ささや」で新年
会、6月に新鹿沢「つちや

旅館」で花見1泊、10月に
東京「フロラシオ青山」で
懇親会と、年3回集まって
います。

▼41 田口善孝氏の妻淑子
さんより 夫は2月23日に
死亡致しました。同窓会報
など長い間お送り頂きまし
てありがとうございます。

▼42 高橋祇市 42期同期
会は関東一八会(昭和18年
卒)と称し、会員数は目下
35名で年2回会を実施して
います。何かありましたら
私のところに連絡を。

▼42 小林孝雄 九月から
長男家族と同居するため2
世帯住宅を建築。土、日が
詰まっついて総会に出席で
きませんが盛会を。

▼42 栗田裕夫 故郷、坂
城町の産業振興のためアド
バイザーを街から委嘱され、
講演、製品の紹介などをし
ています。東京坂城会会長、
マロン会会長等を兼ね、楽
しくやっています。

▼43 梅田 實 64号一息
で読ませてもらいました。
パソコン募金、大変良い企
画です。小生も分相応に募
金させてもらいました。

▼43 武重千冬氏の妻和子
さんより 武重(昭和大学
学長)は3月3日永眠致し
ました。多忙な日々を送っ
ておりましたので御無音に

打ち過ごしておりました
ことと存じます。申し訳
ありませんでした。皆様
のご健勝をご祈念申し上
げます。(別掲)

▼46 三井 周 20世紀
の戦争と貧困の中、70年
間も生き抜いてきたわれ
われの世代にとっては、
21世紀がどんな社会にな
ろうとも驚きもうろたえ
もありません。

▼46 相澤忠一 11年3
月に杏林大学を退職し自
由な身分になりました。

▼46 水澤 博 上田卒
業55年目、人生劇場3幕
目七年の春を迎え、遊ぶ
ことに専念しています。

▼47 窪田富男 この3
月で私大(大東文化大名
誉教授、東京外語大名誉
教授)も退職しました。
非常勤はしています。

▼48 堀内 惇 総会の
講演者が74期と(同窓会
では若い方の)女性にな
ったのが嬉しいです。働
き盛りの仲間が大勢集ま
るといいですね。

▼48 半田幸一 会社を
自宅に移し、ますますの
不景気風にあおられなが
ら頑張っています。

▼48 土屋 亮 百周年
祝賀会に出席して感激し
ました。20世紀を締めく
くる行事でした。48期同

期生の出席が少なかったの
は残念でしたが。

▼48 和田 裕 2001年4月
1日より、財団法人日本特
許機構を民営化し(株)パトリ
スにしました。公益法人の
民営化第1号です。プロパ
テント時代の下、製造業な
ど日本産業のインフラを支
えます。

▼48 唐沢俊雄 約14年あ
まり、民生児童委員として
毎日元気で多忙な日々を送
っています。

▼48 田中智夫 心身の活
性維持に努めています。大
学生を教える身(東京理科
大教授)で、学生の知的好
奇心の希薄さとレベルの低
下に愕然とします。上田高
校が全国レベルで低位に低
迷しているのも残念なこと
です。田中知事の教育改革
に期待しています。

▼48 宮入寿治氏の妻榮子
さんより お寒い季節にな
りました、皆様お元気でし
ようか。夫は12年4月に病
で他界致しました。皆様ご
壮健で在られますようお祈
り申し上げます。(別掲)

▼49 花岡 潔 49期会は
碁クラブ、ゴルフ、健康ウ
ォーキング、コンピュータ
クラブその他、親睦を保っ
ています。

▼49 藤原 實 現在、東
京都腎臓病患者連絡協議会

副会長。医療、福祉の改善
のため、国会、都議会など
に運動を展開しています。

▼49 堀内寅次 49期は旧
制中学、新制高校と6年間
在校し、クラス替えも頻繁
に行われたので、クラス制
はあまりなじみません(そ
れほど溶け合っていた)。

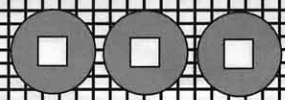
▼50 金井忠雄 昨年の秋の
母校百周年記念式典、大い
に盛大で嬉しく思いました。

▼51 保坂利勝 同窓会名
簿の再編と聞いて、もう一
昔過ぎたんだと当時を思い
起こし感慨ひとしおです。
定年前後のこの10年、手術
入院、定年、専門校入学、
自動車免許取得、大学研修、
海外旅行など走馬灯のごと
く頭をかすめます。激動の
世紀を同窓の皆が元気で明
るく過ごされますよう。

▼51 小尾 健旧姓清水
12年3月に関東学院中学・
高校を定年で退職しました。

▼51 八木浩輔 浦和大学
教授として勤めています。2
000年11月より「つく
ば科学アカデミー」の理事
として科学技術の交流・広
報の仕事を始めました。

▼52 柳澤 忠 13年1月
19日、中野坂上「巴」で第
25回「平旦会」(軽井沢、御
代田から上田中、高校への
通学者の会)を開催。出席
者は小川太郎(36、在軽井



▼51 柳澤廣 (44、在軽井沢) 萩原賢 (49) 尾台久 (50) 柳澤忠 (52)、柳澤省三 (56) 長谷川久二 (59) 内堀毅 (61) 小川亮夫 (69) の以上9名。

小は少し残念でした。同感の人が多いいのではと思えます。64号では「証言の百年」の中身の濃さもさることながら、116件に及ぶ「会員短信」こそ会員の情報広場として28期から85期まで58年間をカバーしており、立派な編集でした。(これからも会員の皆さんの近況、ご意見をお待ちしています)

▼52 青柳位紗男 会報も充実、楽しく読ませてもらっています。

▼54 有賀俊雄 21世紀スタートの年、54期有志は張りきっています。

▼54 馬場雄二 6月上旬から朝日新聞夕刊に「デザインの不思議な遊園地」を25回ほど連載。

▼54 掛川 久 高校教職在職者OBの会を再組織化して、母校後輩の支援態勢の強化を図りたいと考えています。昨年夏に母がなくなり、故郷とは母校のつながりだけになり一層懐かしさが募ります。

7月末から8月上旬まで銀座伊東屋ギャラリーで久しぶりに個展「馬場雄二の漢字遊び百科展」を開催しました。(馬場さんには今年の総会の表紙デザインをカラーでお願いしました。個展には同期の皆さんはじめ大勢が見えられたそうです)。

▼55 遠山武彦 田舎いると朝から草刈りや野菜づくりで動き回り通し、上京して医者に行ったら血圧も良好、身体も締まったと褒められた。ゴルフに、元の会社のパーティーにと楽しんでいきます。総会にはもつと若い人が参加できるようにしたい。オールネクタイなしとか、あいさつなしとか。

▼54 寺島重暉 百周年記念の同窓会名簿に名前が落ちていました。せめて関東同窓会名簿からは落とさないでもらいたいものです。

▼55 小池玲子 3カ月の職業訓練の結果、どうやらパソコン操作ができるようになり、メールアドレスも取りました。でも「機械怖い人」なのでハラハラ、ドキドキが続きます。

▼54 田村 朗 今期いっぱいで監査役を退任します。顧問で1年ほどとどまりますがその後は自由のみになります。

▼56 松瀬勝雄 定年後、家庭裁判所の調停委員をしています。

▼54 倉島 彰 (前号で) 会員短信欄の紙面縮

▼57 野田晃弘 丸子小学校時代のクラス会が5月下旬に新鹿沢温泉であった。恩師は初任のクラス担当で19歳で58人のクラスを担当した。現在は73歳、田舎からその後東京へ転任し、東京で初めての女性校長になったとのこと(本人は話したがらないが)。同級生のうち男性5人、女性1人が亡くなっていったのが残念でした。

▼54 戸塚英雄 昨年末、東京消防庁を退職しました。現在は防災情報システム関連の仕事を担当、東京・八重洲の51期内久根氏経営のいずみ囲碁サロンで開かれている東京上田会の囲碁クラブ(第3土曜午後)に通うのが楽しみです。

▼58 北村尚巳 58期生の間ではeメールによる連絡を盛んに行っており、大変便利なものと思っております。ただ名簿などに掲載すると悪質なメールを送られる懸念があります。(同窓会名簿にはメールアドレスを載せていません。ただし、同期の皆さんへの急な連絡やお知らせのために事務局できちんと管理しています)

▼57 清水康弘 3月に38年間勤務したNTTを定年退

▼59 岩崎忠夫 いつも大変お世話になっております。今後とも宜しくお願いたします。(岩崎氏は自民党衆院議員)

職しました。自分の間充電するつもりですが、今は地域活動や仲間との旅行を楽しんでいます。

▼59 関根克郎 初参加の総会でしたが、楽しい会で来年からも参加する予定です。

▼55 土屋 務 34年間の運輸省生活に別れを告げ再就職しました。航空管制官だった知識を生かし羽田空港発着処理能力の研究などを手がけています。

▼60 池田 清 東京上田会の囲碁クラブに入会しました。中山先生(65号リレー)随想の中山典之氏や諸先輩と楽しくやっております。

▼56 松瀬勝雄 定年後、家庭裁判所の調停委員をしています。

▼61 沓掛 忠 6月より茨城で単身赴任生活を始めました。製造業の厳しさを身をもって体験しております。

▼57 野田晃弘 丸子小学校時代のクラス会が5月下旬に新鹿沢温泉であった。恩師は初任のクラス担当で19歳で58人のクラスを担当した。現在は73歳、田舎からその後東京へ転任し、東京で初めての女性校長になったとのこと(本人は話したがらないが)。同級生のうち男性5人、女性1人が亡くなっていったのが残念でした。

▼63 中沢秀夫 5月の連休、母校に行き、学生生活を懐かしく思い出しました。母校の発展を祈念しております。

▼58 北村尚巳 58期生の間ではeメールによる連絡を盛んに行っており、大変便利なものと思っております。ただ名簿などに掲載すると悪質なメールを送られる懸念があります。(同窓会名簿にはメールアドレスを載せていません。ただし、同期の皆さんへの急な連絡やお知らせのために事務局できちんと管理しています)

▼64 島田彰男 4月から児童養護施設の施設長として、最近社会問題になっている被虐待児童の処遇業務にあたっています。

▼59 岩崎忠夫 いつも大変お世話になっております。今後とも宜しくお願いたします。(岩崎氏は自民党衆院議員)

▼65 柳澤光美 私事ですが、7月の参院選の比例区にチャレンジすることになりました。(民主党から立候補されませんが、残念ながら当選はなりませんでした)

▼59 滝澤武朗 都銀を卒業して4年目、(土木コンサルタント系の会社にいますが)業界の違いに驚いています。

▼66 清水通男 今回の会報はとても良かったと思います。(特集の座談会で)大場英昭さんが「スポーツ活動をやっている奴は応援練習をしなくても良い」と言っているのを読んで、あれは私が応援団長をつるし上げ、そう決めたのだと、今は反省しています。

▼59 岩崎忠夫 いつも大変お世話になっております。今後とも宜しくお願いたします。(岩崎氏は自民党衆院議員)

▼68 宮川俊晴 青森県六ヶ所村でのウラン濃縮事業、再処理、MOX加工、廃棄物処理・処分等、原子燃料サイクル事業全般に取り組んでいます。安全には万全を期しています。

▼57 清水康弘 3月に38年間勤務したNTTを定年退

▼64 宮下明子 総会ではお世話になりました。あのような司会で良かったのかわかりませんが、少しでもお役に立てたら嬉しいですよ。

▼60 池田 清 東京上田会の囲碁クラブに入会しました。中山先生(65号リレー)随想の中山典之氏や諸先輩と楽しくやっております。

(総会后、メールで。ありがたいとうございました)

▼61 沓掛 忠 6月より茨城で単身赴任生活を始めました。製造業の厳しさを身をもって体験しております。

▼65 上原 昇 総会での講演会、30分という講演時間ではやはり短すぎると思っています。

▼63 中沢秀夫 5月の連休、母校に行き、学生生活を懐かしく思い出しました。母校の発展を祈念しております。

▼66 清水通男 今回の会報はとても良かったと思います。(特集の座談会で)大場英昭さんが「スポーツ活動をやっている奴は応援練習をしなくても良い」と言っているのを読んで、あれは私が応援団長をつるし上げ、そう決めたのだと、今は反省しています。

▼64 島田彰男 4月から児童養護施設の施設長として、最近社会問題になっている被虐待児童の処遇業務にあたっています。

▼68 宮川俊晴 青森県六ヶ所村でのウラン濃縮事業、再処理、MOX加工、廃棄物処理・処分等、原子燃料サイクル事業全般に取り組んでいます。安全には万全を期しています。

▼64 清水淳郎(総会実行委員長) 総会后、僕らの期は2次会場で大いに盛り上がった。総会懇親会で司会の2女性は副幹事長の推薦で私が呼び出し役。よかったです、よかったです。(本当にありがとうございました)

▼69 土屋文男(実行委員) 総会は大変盛況でした。今後、主体的にお役に立てるようがんばればと思っております。

▼82 高野千秋 4月に結婚し柳澤と姓が変わりました。新居を建築中です。職場も母校の大病院から出向となり、忙しく働いています。(総会でギターとマンドリンで演奏していただきました)

▼69 栃原重文 実行委員として最低限の責任は果たすことができたと思っております。2次会では30年ぶりに会えた同期の仲間と旧交を温めることができました。(メールで)

▼69 山村由紀子

楽しい会になりました。懇親会をもう少し長く、あいさつをもう少し短くできればよかったですね。(メールで)

▼76 小林忠利

資格を取って事務所を開業してから丸3年が経ち、おかげさまで何とか目処がたちました。上田高校のバスケットの同僚や先輩方の激励のおかげと感謝しています。(社会保険労務士)

▼82 堀田きよみ 総会では大変お世話になりました。皆様にも気遣っていただきました。私自身もとても楽しかったです。感謝の気持ちを皆様に伝えてください。(総会でギターとマンドリンで演奏していただきました)

▼98 佐藤あや美

去年卒業しました(現在美大で勉学中)。一緒に送られてきた会報にデザイン事務所を作った方の近況報告がありました。ぜひ機会があったらお話を伺いたいです。(58期服部さんにご連絡します)

▼99 小林恭子 今年大学生になりました。よろしくお願います。

▼99 竹花佳奈

総会のご案内ありがとうございます。今年当日は母校の松尾祭のため帰省します。次回を楽しみにさせていただきます。

2000年12月21日、私が非常勤講師をしている大学の年内最後の出校日のこと、助手さんが一通の速達を手渡してくれました。差出人は見知らぬ男性。訝しんで封を切ると、中から現れたのは同年12月11日付けの本会報に載った「『デヴォンの村に旧友を迎える』52期小山堯志」のコピーを添えた手紙でした。文面によるとその方は昭和17年に上田中学を卒業された大先輩K氏で、会報「うえだ」をみて私が元蚕専の奥正巳の縁者ではないかと聞いて来られたのでした。実はまさしくそれは私の父親なのです。なんでも、K氏が旧制第八高等学校に合格され英語の藤沢先生宅に挨拶に行かれたとき「近所の奥先生は八高出身だから」と薦められ我が家に挨拶に見えたそうです。手紙には「沢山のお祝いを下され、私はそのままに西澤書店に直行、片山正雄著の独和辞典を求めました。今でも机上にあって、『宝』として大事にしています。時々先生のことを思い出して云々」とありました。

会報「うえだ」の素敵な贈り物

寄稿

52期

奥 紀子

感激とほのほとした温かい気持ちでさつそく返事をしたためたのは言うまでもありません。父は昭和50年に他界しましたが、あの世でこの話を知って私以上に驚き感激していることでしょう。また、K氏の合格の報告を病床で聞き枕を天井に投げて祝われた藤沢先生はその年の12月に亡くなられたようですが、このようなK氏のお人柄をやはりあの世で誇りに思っておられることと思います。実は、故藤沢先生の夫人は私の亡兄の小学校時代の恩師で八十歳半ばにして塩田平でご健在です。早速このビッグニュースをお伝えしましたら大変懐かしがっておられました。先月11月半ばにご自宅を訪ね20年ぶりの再会を果たしたばかりです。

K氏とはその後数回手紙のやりとりがありました。戦中戦後の格別の辛苦を乗り越え医学の道に進まれ、現在は柏崎市で数百人の職員を抱える医療福祉法人の理事長を務めておられるとのこと。著書も沢山ある様です。父の墓前にと贈って下さった「星くずの時・デルタへの散歩道(ファイゲンバウム定数への正体見えたり!)」は、「数現怖症」に悩む私には全く別世界のものですが、ハスの葉や蝸牛を数式で表現する世界があることを知っただけでも、世界が広がったような気がしています。この様な素敵な出会いを与えて下さった会報「うえだ」と寄稿者小山堯志氏に感謝します。そして、41回卒業の大先輩K氏、すなわち金沢光男氏のご多幸を心から祈りつつ感激の報告を終わることにします。



Imaginations are free and fun,
and excitements more wonderful and much greater.

“発想は自由に楽しく、そして感動は素敵に、より大きく”

- Mr. Children
- SOPHIA
- BUMP OF CHICKEN
- ゆず
- EE JUMP
- ネプチューン

株式会社トイズファクトリー
代表取締役 井出孝光



◆年会費 & 運営基金 納入者氏名

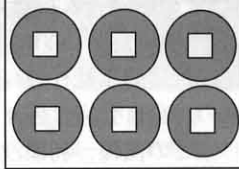
◆平成13年4月1日～11月15日までの納入者。 ◆氏名の後の数字は、複数年の会費を平成何年まで納入されているかを示しています。 ◆お問い合わせは、事務局・幹事長宮島まで (TEL、Fax 045-864-1664)

●会費の納入にご協力ください。 なお、今回から80歳以上の会員は、会費が免除されます。

33期 朝日仁一13 石井正六14	平林 直15 池田良一19 44-5期	大平 暁13 竹内元幸13 井出	井出藤寿19 尾台 久15 小山	倉沢直哉26 黒川嘉郎14 武井 厚13	山本一夫13 堀内忠久17 阿久	馬場武彦14 馬場雄二14 深町勝男13	渡辺善国13 57期 池田盛司28	重原正治20 本郷達郎14 山浦英雄13	坂口典和23 63期 藤川 昇17	清水通男22 荒井秀人13 村田政夫13	75期 竹内幸隆14 76期 堀籠秀直13	
35期 柳澤義房18	小山 厚三郎13	洋二郎13 洋之介39	洋之介39 平林 浩14	堀内弘栄14 52期	津義雄16 浅野井恭17	保屋野忠13 55期	戸塚英雄17 白倉憲二14	福田吉宏14 甘利武司13	成澤三雄17 若林春樹13	武井長久15 荻原英夫21	67期 山下一雄13 78期 渡邊 博17	
36期 山本五助13 岡木博美17	古平照男17 柳沢 廣13 44-4期	高柳直樹16 浦田光雄17 中村哲治14	平林 浩14 興水朝治14 室賀	寺井威章16 飯塚和男21 若林英鋭13	飯島房子13 堀内正智13 山本	鶴見貞夫23 荻原光夫18 草間 孝13	清水康弘16 久保新一14 山崎紀典16	有賀勝雄16 岩崎忠夫13 金井国興13	武井長久15 荻原英夫21 64期	中川彰雄16 碓田 茂26 中島治彦13	池田 恵理子13 80期 鈴木巳季13	
武倉久男15 菰沢義雄13 宮下春三13	所 昭三20 荻原 隆14 滝沢源平13	村上信三13 山崎延秋13 吉村 功13	柳沢洋一14 金井忠雄22 秋山忠利14	掛川正司21 久保治良13 松沢秀雄22	望月源治16 54期 望月源治16	清水好昭15 滝沢哲三14 塚田忠夫17	清水和昭15 欣二郎17 和久井	加賀美 欣二郎17 義夫13	柳沢孝彦13 60期 杏掛行徳13	水出清仁13 美規子13 小松正佳13	碓田 茂26 中島治彦13 69期 尾立孝司20	高木重雄13 會田信子13 81期 宮下 博13
37期 小山敏雄13 大塚次郎13	星野賢造14 金子 健23 竹内彦彦30	錢澤末治16 山岸	新堀英行13 甕 滋14	青木 功26 甲田廣行21 中村一彦19	田中嘉親17 千村一平17 片岡恒夫13	伊藤典久18 片岡恒夫13 関 五郎13	小泉美博13 西尾 紀一郎16	杏掛行徳13 桜井修一14 清水幸雄13	荒井裕司13 荒井昇三13 石井則男13	柳沢孝彦13 一瀬清治13 荒井裕司13	宮下 博13 由美子13 田玉智明14	82期 高野千秋13 堀田
38期 由井虎史37 宮原 敦13	堀内茂雄13 45期 森 茂28	龍岡 桜14 城下幸雄14 小野 実13	白田 稔14 内久根 孝一16	藤井清彦14 川嶋 慎20 石井正彦21	成田崇宏19 松平平三24 宮入修平13	遠山武彦13 平野 誠15 堀内良幸14	関 五郎13 遠山武彦13 平野 誠15	小林恒雄13 金沢昭義13 竹内 昭18	福嶋 宣21 山本哲之15 古屋明子13	清水幸雄13 福嶋 宣21 石田寿満13	生方 健二郎13 倉沢 裕13	83期 宮下 博13 田玉智明14 高野千秋13
39期 永田幹夫18 牧内正志13	中島正夫17 相澤忠一14 清水卷郎15	永島啓二13 小口芳彦13 翠川 輝15	中島通明18 金井高男15 上原 昂14	上原佳和13 柳沢 忠17 柴田正人15	宮島 博17 石井光春13 塚田進一16	宮島光男15 56期 上原清治15	宮島光男15 56期 桑原恒雄13	宮島英紀27 尾和正暉21 井出孝光18	池田 清14 61期 望月 信17	池田 清14 61期 望月 信17	美智子13 小林敏夫13 宮坂真実13	東川 巖13 村田文彦13 山村
横関嘉伸18 竹中幸彦15 菊地 博26	清水卷郎15 47期 中村義夫14	久保利夫18 松本初男31 飯島弘行15	清水直衛16 太田幸男21 土邊俊一13	塚田進一16 土屋義子14 加藤 要13	石井光春13 市河富弘19 荻原統夫13	宮島光男15 56期 成田邦夫17	宮島光男15 56期 成田邦夫17	野田晃弘13 桑原恒雄13 宮坂幸雄14	野田晃弘13 桑原恒雄13 宮坂幸雄14	野田晃弘13 桑原恒雄13 宮坂幸雄14	野田晃弘13 桑原恒雄13 宮坂幸雄14	野田晃弘13 桑原恒雄13 宮坂幸雄14
吉田節生15 渡辺久雄19 吉田光輝18	小山邦朋15 花村義男15 佐藤一郎13	田村和男13 小沢泰衛16 町田健一14	池田義雄25 田村忠男15 徳永慈宏14	池田義雄25 田村忠男15 徳永慈宏14	池田義雄25 田村忠男15 徳永慈宏14	池田義雄25 田村忠男15 徳永慈宏14	池田義雄25 田村忠男15 徳永慈宏14	池田義雄25 田村忠男15 徳永慈宏14	池田義雄25 田村忠男15 徳永慈宏14	池田義雄25 田村忠男15 徳永慈宏14	池田義雄25 田村忠男15 徳永慈宏14	池田義雄25 田村忠男15 徳永慈宏14
小林郷司13 森山博司25 小山信平15	笹井 博32 佐藤 喬27 48期	風間 充14 榎本秀雄31 岡田暉夫17	徳永慈宏14 清水 順24 六川二郎17	徳永慈宏14 清水 順24 六川二郎17	徳永慈宏14 清水 順24 六川二郎17	徳永慈宏14 清水 順24 六川二郎17	徳永慈宏14 清水 順24 六川二郎17	徳永慈宏14 清水 順24 六川二郎17	徳永慈宏14 清水 順24 六川二郎17	徳永慈宏14 清水 順24 六川二郎17	徳永慈宏14 清水 順24 六川二郎17	徳永慈宏14 清水 順24 六川二郎17
宮坂民樹13 池内 公22 横山	宮澤英人14 今井正明18 甘利尚人14	荻原 賢13 土屋 正13 堀内寅次13	荻原 賢13 土屋 正13 堀内寅次13	荻原 賢13 土屋 正13 堀内寅次13	荻原 賢13 土屋 正13 堀内寅次13	荻原 賢13 土屋 正13 堀内寅次13	荻原 賢13 土屋 正13 堀内寅次13	荻原 賢13 土屋 正13 堀内寅次13	荻原 賢13 土屋 正13 堀内寅次13	荻原 賢13 土屋 正13 堀内寅次13	荻原 賢13 土屋 正13 堀内寅次13	荻原 賢13 土屋 正13 堀内寅次13
誠之助15 43期 小山栄治13	田原 敬15 150 高柳英治15	山岸光臣15 150 翠川 勲13	山岸光臣15 150 翠川 勲13	山岸光臣15 150 翠川 勲13	山岸光臣15 150 翠川 勲13	山岸光臣15 150 翠川 勲13	山岸光臣15 150 翠川 勲13	山岸光臣15 150 翠川 勲13	山岸光臣15 150 翠川 勲13	山岸光臣15 150 翠川 勲13	山岸光臣15 150 翠川 勲13	山岸光臣15 150 翠川 勲13
田中重樹13	清水雄司15	翠川 勲13	掛川国雄16	大塚昌宏17	中村 至13	松瀬勝雄13	清水紀男14	市村光志13	今井郷子15	今井郷子15	今井郷子15	今井郷子15

運営基金拠出者 一口1万円。(2)は2口拠出者 ▼43期平林直 ▼48期春原寛(2) ▼51期池田義雄 ▼52期若林英鋭 ▼54期田中嘉親(2) ▼57期竹内明 戸塚英雄 池田盛司 ▼59期重原正治 ▼61期井出孝光(2) ▼62期坂口典和 宮崎信二 ▼65期甲田幹男 小宮山豊 柳沢光美 ▼80期会田信子 (合計19万円。基金元本累計 875万円。)

祝会報66号
65期
(昭和42年卒業)



荻野 道明	宮原 豊
高橋 芳武	小山 雅堂
戸叶 秀晴	田村 一平
牧野 泉	深町 美由
森 則雄	村田 政夫
柏木 集保	代表幹事
滝沢 政視	上原 昇
西村 賢治	(048-641-7749)

計報 ご冥福をお祈り致します (敬称略)

24期 柳澤晋一郎	平成5年	40期 田玉清次	13.2.17
28期 倉田平吉	12.3.19	41期 田口義孝	12.2.23
31期 宮入秀夫	11.6	43期 竹重千冬	12.3.3
33期 宮沢卓司	12.10.29	48期 宮入寿治	12.4
34期 鷹野富士雄	13.4.3	49期 原 猛	12.1.2
36期 松野 正	12.3.6	49期 堀内吉人	12.3.13
37期 岩田茂樹	12.1.13		



コカリナを日本に広めた 黒坂正文さん (66期)

黒坂さんの問い合わせ先
黒坂音楽工房
TEL 5625-1581
FAX 5626-1568
<http://www.kocarina.net>



コカリナって何だろう、オカリナなら知っているがー。
ハンガリーの民族楽器「木でできたオカリナ」に魅せられ、1996年に同地で『修行』をし「コカリナ」と名付けて日本に紹介した。自ら木を磨いて楽器を作る。国内の制作者は現在40人くらいになった。

コカリナは高さ8cm、幅3cmほどの円柱で表に4つ、裏に2つの穴が開いていて底は閉じている。「きれいに澄んだ音質で、木の優しさがまるごと出てくる。いやし系ですね。材質により音が違うので曲によって選ぶですよ」

今年の8月に広島で行われた「国際平和シンポジウム」では、被爆エノキで作ったコカリナを演奏し各マスコミで広く紹介された。長野五輪道路で伐採された樹齢二百年のイタヤカエデは、子供たちと共に長野コカリナ合奏団となり、昨年7月には米ソルトレークシティで親善公演もした。
高校の吹奏楽部でフルートを吹いた。

「自分たちで活動し、先輩には厳しくみっちり鍛えられ、関東甲信越大会で優勝しました。それが今につながってます」

大学卒業後はフォークシンガーの道に入り全国各地で歌い約三千回をこなした。コカリナ奏者としては黒坂黒太郎を名乗る。「上田の太郎山からとり、黒坂太郎では軽いので黒をつけました」「これから東京と名古屋近辺、京都、九州などでツアーがあります」

取材の前日は信州に行って来た。「紅葉がきれいでした」「上田市周辺のほとんどの高校で演奏会をしたんですが、なぜか母校には縁がないんですよ」とも。

全国的に郷土(さと)の木で作ったコカリナコンサートを呼びかけている。取材 64期 石井則男(副幹事長・共同通信社)

.... 会員トピックス&ニュース 会員トピックス&ニュース 会員トピックス&ニュース



還暦の58期 有志、百瀬君 のN響ラスト コンサートを 楽しむ



N響打楽器・ティンパニー首席奏者百瀬和紀君も60歳を迎えた9月いっぱいまで退職した。昨秋のN響メンバーによる母校百周年記念コンサートの実現は、彼の力に依る所が大きかった。NHKホールでの最後の音楽会(9.15)には、上田在住の阿部剛士君の尽力で58期の仲間を中心に、上田から22人、在京同窓生17人が集い、お祝いの会を催した。今後は国立音大、東邦音大などで教鞭をとる同君に、上田の音楽仲間も期待を寄せている。〔記=58期 寺島智恵子(副会長)〕

百瀬さんとは中学(北御牧中)、高校と同じで、上田高プラスバンド部では彼の下で打楽器でした。11月4日NHK教育テレビ「N響アワー」では、司会の壇ふみさんが、百瀬さんはタンバリンやシンバルから始め、すべての打楽器を経験、オーケストラの一番後ろからN響の歴史をずっと見てきた人で、楽団員に信頼され、慕われていたと紹介していました。〔60期 H.K〕

同窓生の出版

52期小山堯志氏



小山堯志氏(52期)が『毎日小学生新聞』に連載した小説「悪童はどこに消えた」が出版された。敗戦後の昭和22年の夏から翌年にかけて、小諸を舞台に描いた悪童たち、小学5年生の物語。懐古園の空堀の洞窟、水力発電所のダムと魚道、全面結氷した貯水池や稲田など、我々にも懐かしい所を舞台に、当時の時代背景、友、生、死、衣食住、親子などが、少年期のほろ苦い叙情のなかで描かれている。著者自作の挿し絵も43枚入っている。(株)樫 (TEL 0267-63-0553) 発行。1700円。

64期清水淳郎氏

来年のNHK大河ドラマは、前田利家に決まった。前田利家といえば、信長、秀吉、家康と同世代の武将だが、ドラマでは常に脇役であまり知られていない。今回、格好の新刊書が出た。(知れば知るほど面白い 人物歴史「前田利家」学習研究社(学研) ¥1300)

これは、64期清水淳郎氏(碧水社社長)が企画したもので、利家の出生、仕官、佐々成政との抗争、秀吉や勝家との関係、利家没後の防衛策等、内容が深いものになっている。